

# 今治明德高等学校

平成23年度 学力検査

## 数学問題 (矢田分校一般入試)

受験番号

注1 解答は、すべて別紙解答用紙の該当欄に記入しなさい。

注2 答えに $\sqrt{\quad}$ が含まれるときは、 $\sqrt{\quad}$ を用いたままにしておくこと。  
ただし、 $\sqrt{\quad}$ の中はもっとも小さい整数にすること。

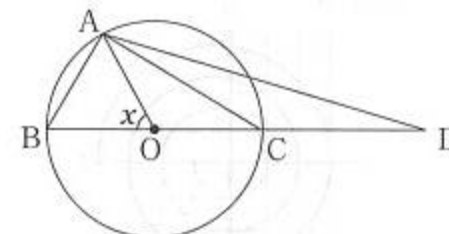
① 次の計算をして、答えを書きなさい。

- (1)  $5 - 13$  (2)  $0.4 \times (-0.03)$   
 (3)  $\frac{1}{3}(2x - 3y + 4z) - \frac{1}{2}(-x - 2y + 3z)$  (4)  $(12a^2x^2 - 8ax^3) \div (4ax^2)$   
 (5)  $2\sqrt{18} - \frac{10}{\sqrt{2}} + 3\sqrt{2}$  (6)  $(x+3)^2 - (x+1)(x-4)$

② 次の問いに答えなさい。

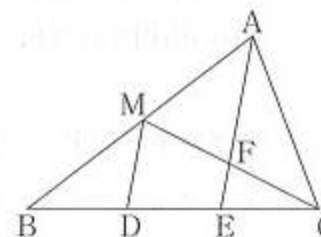
- (1) 2次方程式  $x^2 + 3x - 1 = 0$  を解け。  
 (2) 赤玉2個、白玉3個入っている袋から玉を同時に2個取り出すとき、2個とも白玉である確率を求めよ。  
 (3) 太郎君が、1個90円のおにぎりと1個120円のパンを合わせて20個買ったところ、代金は2070円であった。購入したパンの個数とおにぎりの個数はそれぞれ何個か。  
おにぎりの個数を $x$ 個、パンの個数を $y$ 個として連立方程式を作り、解け。

- (4) 右の図で、円Oは線分BCを直径とし、点Aを通っている。点Dが線分BCの延長上にあり、 $CA = CD$ 、 $\angle ADC = 15^\circ$ であるとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



- (5) 何枚かの折り紙があり、最初に花子さんが $\frac{1}{2}$ を取り、次に太郎君が残りの $\frac{3}{5}$ を取ったところ、折り紙は14枚残った。  
折り紙は何枚あったか求めよ。

- (6) 右の図のように、 $\triangle ABC$ の辺ABの中点をM、辺BCを3等分する点をD、Eとし、AEとMCの交点をFとする。

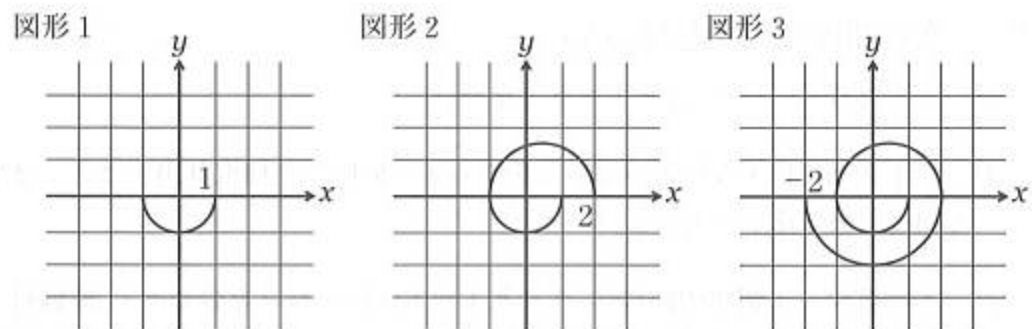


- $MD = 6$  cmであるとき、線分AFの長さを求めよ。  
 (7)  $y$ が $x$ に反比例するとき、 $y$ を $x$ の式で表すと $y = \frac{a}{x}$ である。下の表は、 $x$ の値に対応する $y$ の値を調べたものの一部である。このとき、表の空欄(ア)、(イ)をうめよ。

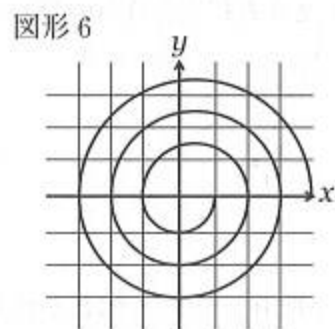
$x$	...	-2	-1	0	1	2	...
$y$	...	(ア)	-4	$\frac{a}{0}$	(イ)	2	...

③ 太郎君は  $xy$  平面にコンパスで渦巻き状の図形を描くことにした。

まずコンパスの芯を原点にあてて、点  $(1, 0)$  から時計回りに半円を描いた図を図形 1 とする。続いてコンパスの芯を点  $(\frac{1}{2}, 0)$  にあてて、 $(-1, 0)$  から時計回りに半円を書いた図を図形 2 とする。さらに、コンパスの芯を原点に戻して、点  $(2, 0)$  から半円を書いた図を図形 3 とする。



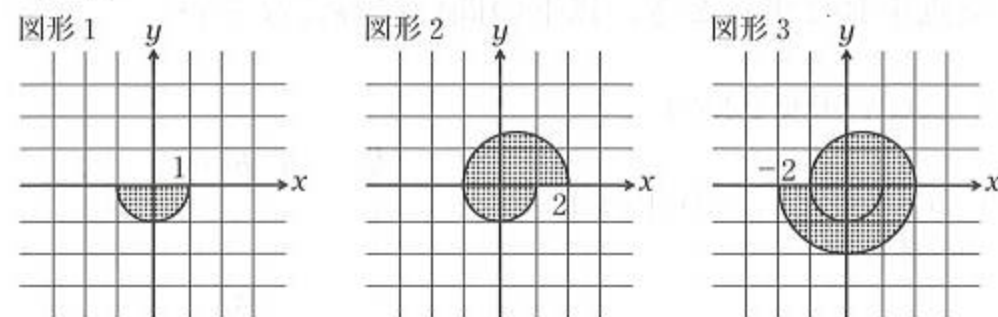
同様の作業を繰り返すことにする。例として図形 6 を示しておく。



このとき、以下の問いに答えなさい。ただし (1), (2) の円周率は  $\pi$  とし、(3) の円周率は 3.14 で計算せよ。

- (1) 図形 1, 図形 2, 図形 3, ……の渦巻き状の線分の長さを、それぞれ  $l_1, l_2, l_3, \dots$  とする。このとき以下の問いに答えよ。
- ① 長さ  $l_1$  を求めよ。
  - ② 長さ  $l_5$  を求めよ。

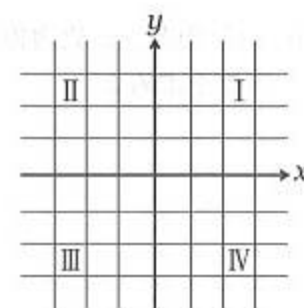
(2) 渦巻き状の線分が  $x$  軸で蓋をされた網掛けの部分の面積を、それぞれ  $S_1, S_2, S_3, \dots$  とする。



- ① 面積  $S_4$  を求めよ。
- ②  $S_6 - S_5$  を求めよ。
- ③  $S_{10} - S_9$  を求めよ。

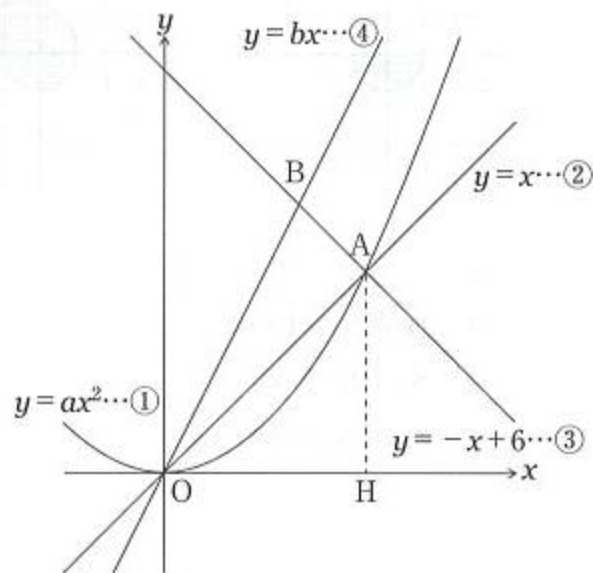
(3) 図のように、 $x$  軸と  $y$  軸で分けられる 4 つの部分 I, II, III, IV とする。点 P が渦巻きの端点  $(1, 0)$  を出発し、渦巻き上を 1 秒間に 1 ずつ時計回りに進むとき、以下の問いに答えよ。

- ① 点 P が初めて現れる図形について考える。  
例えば 5 秒後の点 P は図形 1 には存在しないが、図形 2 上には存在するので、5 秒後の点 P が初めて現れる図形は図形 2 である。  
このとき、100 秒後の点 P が初めて現れる図形を求めよ。
- ② 100 秒後の点 P は I ~ IV のどの部分にあるか答えよ。

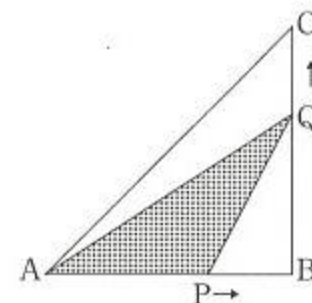


4 放物線  $y=ax^2$ …① と 3 直線  $y=x$ …②  $y=-x+6$ …③  $y=bx$ …④ がある。直線②と③の交点を A, 直線③と④の交点を B とするとき, 以下の問いに答えなさい。

- (1) 交点 A の座標を求めよ。
- (2)  $b=2$  のとき,  $\triangle OAB$  の面積を求めよ。
- (3)  $\triangle OAB$  の面積が (2) で求めた値と同じになるとき,  $b$  の値 ( $b=2$  以外) を求めよ。
- (4) 点 A を通り  $y$  軸に平行な直線と  $x$  軸との交点を H とする。  
 $\triangle OAH$  を  $x$  軸の周りに 1 回転させてできる立体の体積を求めよ。  
 ただし, 円周率は  $\pi$  とせよ。
- (5) 放物線①が点 A を通るとき,  $a$  の値を求めよ。
- (6) (5) のとき, 放物線①と直線③の交点のうち A でない方を C とする。交点 C の座標を求めよ。



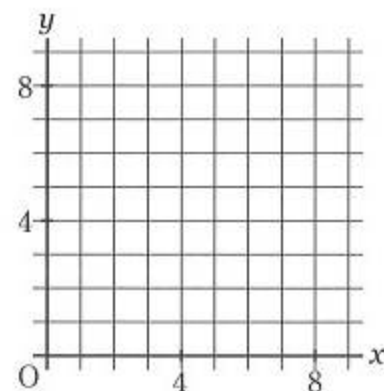
5 右の図のように,  $AB=BC=4$  cm,  $\angle B=90^\circ$  の直角二等辺三角形がある。点 P は A をスタートし, 辺 AB, BC 上を, B を通って C まで, 一定の速さで動く。



点 Q は, 点 P と同時に B をスタートし, 辺 BC 上を C まで点 P と同じ速さで動き, C で止まる。

このとき, 以下の問いに答えなさい。

- (1) 1 秒間に 1 cm 動くとき, 3 秒後の  $\triangle APQ$  の面積を求めよ。
- (2) 点 P が動いた長さ  $x$  cm と  $\triangle APQ$  の面積  $y$  cm<sup>2</sup> の関係を表すグラフを, 解答用紙に完成させよ。



- (3) 1 秒間に 2 cm 動くとき, 1 秒後の  $\triangle BPQ$  の面積を求めよ。
- (4) (3) の  $\triangle BPQ$  と  $\triangle BAC$  が相似であることを証明せよ。